



NGOの農村開発の活動と歴史に触れながら 北インド農村と文化を知る スタディーツアー

2024. **3.3**(日)~**3.12**(火)

6泊10日

250,000円

人口14億人超を誇る大国、インド。急成長をしている都市部がある一方で、農村部では今もなお差別・貧困・教育・食糧問題など、さまざまな問題に直面しています。NPO法人アーシャ＝アジアの農民と歩む会では現地の人たちと共に持続可能な生活を目指し活動しています。現地でしか得られない多くの学びや経験があなたを待っています。この機会に、あなたもインドで貴重な体験をしてみませんか？

申込締切 2023.12.31(日)

【活動場所】インド ウッタールプラデシュ州プラヤグラージ県 サム・ヒギンボトム農工科学大学マキノスクールと近隣農村

【ツアー目的】農村開発プロジェクトの見学・ディスカッション、シェアリングなどを通して持続的な農業・農村開発や国際理解を深めていきます。

【スケジュール】裏面をご覧ください。

【費用に含まれるもの】成田国際空港～デリー国際空港往復航空券代金、デリー国際空港～マキノスクール交通費・送迎費用、滞在期間中の研修費、宿泊費、食費、インド観光での交通費、通訳・案内経費、NPO法人アーシャ＝アジアの農民と歩む会の初回会費

【留意事項】保険代・ビザ代・日本国内の旅費は参加費に含まれておりませんので、各自でご準備ください。成田国際空港での集合・解散となりますので、インド滞在を延長したい方は、個人の責任においてご計画ください。

●お問い合わせ・お申し込み先 NPO法人アーシャ＝アジアの農民と歩む会
☎ 0287-47-7840(担当：川口・三浦) Email: info@ashaasia.org
ホームページ：http://ashaasia.org

ホームページ
はこちら



スケジュール

日程	午前	午後
3月3日(日)	9:30 成田空港 第2ターミナル集合 (アーシャ理事引率)	デリー国際空港到着 夜行寝台列車で プラヤグラージへ移動 寝台列車泊
3月4日(月)	プラヤグラージ着 オリエンテーション	マキノスクールの 施設と活動見学 大学泊
3月5日(火)	アーシャ学校、組合農家及び農村訪問と農民との 交流、農家での昼食	大学泊
3月6日(水)	農業・健康料理・縫製等に分かれての学び合いと 体験(学生・スタッフとの懇親会)	大学泊
3月7日(木)	学び合いの継続 又は インド料理体験・日本食の 紹介等、互いに料理を学ぶ	大学泊
3月8日(金)	学生や組合スタッフ とのシェアリング	プラヤグラージ観光 大学泊
3月9日(土)	スタッフとの意見 交換会	昼食後バラナシへ出発 バラナシ観光 ホテル泊
3月10日(日)	バラナシ沐浴場を船で見学後、サルナート観光 (最古の仏教跡地・考古学博物館等) 夕刻列車にてデリーへ出発	寝台列車泊
3月11日(月)	早朝 デリー 駅着 ホテルにて休憩	デリー観光・買い物 23:00発飛行機で成田へ 機中泊
3月12日(火)	9:45 成田空港到着	ターミナルにて解散

スケジュールの内容は状況やご要望に合わせて調整することがあります。ご質問・ご不明な点はお問い合わせください。

◎全体研修内容

- ・小学校、農村部訪問
- ・農村開発プロジェクト視察
- ・スタッフ、学生との交流会
- ・シェアリング、農業・料理等
- ・プラヤグラージ、バラナシ、サルナート、デリー観光
- ・朝の農作業(自由参加)

プラヤグラージ県 ってどこ？

プラヤグラージ県はウッタルプラデシュ州に位置する人口112万人の都市です。ガンジス河とヤムナー河の二つの神聖な河が合流することでも知られ、ヒンドゥー教徒の聖地とされています。



マキノスクールと



NPO法人アーシャ＝アジアの農民と歩む会の関係

マキノスクールはインドウッタルプラデシュ州プラヤグラージ県にあるサム・ヒギンボトム農工科学大学にある学部です。農民のためのプログラムを実施し、長きにわたり農村開発事業を行っています。

NPO法人アーシャ＝アジアの農民と歩む会は、このマキノスクールを支援するために2004年に設立され、日本人スタッフ・専門家の派遣やスタディーツアー企画などを行ってきました。

現在では持続可能な農業・農村開発と有機農業の普及、女性の地位向上と収入向上、組合活動、所得創出などのプロジェクトを現地の人たちと共に進めています。



マキノスクール
(サム・ヒギンボトム農工科学大学)